

アナログ網で活躍した主群切替装置(MGSW)

Mastergroup protection switching equipment (MGSW) widely used in analog networks

伝送システムを単位とする故障が発生した場合、あらかじめ定められた別ルートの伝送路に主群(MG)単位で切り替えて、サービス中断を防止する装置である。ルート全断時にも救済可能な迂回ルート切替方式として世界に先駆けて開発した。予備伝送路の効率的利用による経済性と信頼性を確保するため、全国を8エリアに分割し、エリア単位で予備MGを共有している。切り替え装置の容量は大局用では54MG、小局用では27MGである。

